



広 報

おおづまち

1983-2

人口の動き

12月末日現在

	(男)	(女)	(計)
出生	11	17	28
死亡	8	7	15
転入	38	40	78
転出	42	30	72
人口比	10,477	10,909	21,386
前月比	(-1)	+20	+19)

世帯数 6,252戸 (前月比-1)



大津町消防団出初め式

親の願い、家庭の幸せ

◎親の願い

世の中に、我が子を理想的な子供に育てたいと、願わない親は一人もありません。それはお母さんのお腹の中にあるうちからの、両親の悲願でもあります。

「すなおな子、真面目な子、明るい子、根性のある子」など、理想像は無限にあると思います。ところが、その実現は、なかなかむずかしいもので、理想と現実是一致しません。では、どうすれば理想に近い子供になるのか……そこそお母さん方の、求めてやまない道ではないでしょうか。

◎子を思う心

世の中に、これ程純な、これ程深い愛情はありません。子は親から生まれたものでありますが、親の私物ではありません。親の思い通りになるものでもありません。子供はそれ自身、個性をもち、使命をもっています。子供の個性を完全に、円満に伸ばし、持って生まれた使命を、遂げさせてやることが親の務めでもあります。

子を、子供は親のものであるという考えを、すべてねばりません。

◎良妻賢母

よい妻であり、賢い母親とは、どんなお母さんが、良妻賢母でしょうか。子供が生まれる：名前をつける……生まれた我が子を、思う通りに育てよう、理想の子供に育てよう」と思わぬ母はありませ

しかし、その子供が、

日がたつにつれ、年をとるにつれ次第に思い通りにならなくなりま
す。「勉強はしない」「非行に走る」親の希望するような、子供にはなってくれません。それどころか、親の思う方向とは反対の方向に進む子が、大多数ではないでしょうか。子供は全く、親のものではなくなってしまう。本当に



「シートベルトを忘れないで」とモチを配る若草学園の園児たち

「子供は授かりもの、預りもの」でしかありません。

◎のびゆく子供

すくすくと若杉のように育ってゆく子供。こんな子をもった親の喜び……これにこしたものはありません。子供がすなおに伸びるために、絶対に必要なものは、両親の愛情であります。親夫婦が一心同体の暮しをしている家庭から、不

良の子供は育ちません。

◎親の愛 西洋の諺に

「馬を川端まで引っぱって行くことは出来るが、飲みたくないのに、水を飲ませることはできない」とこの諺は、子供の教育上非常に大切なことです。子供の生きばっかりとなるのは間違いで、子供に物事を強いるのはさらに間違っています。両親は、子供の生活をしつと見て「この子は、どんな事が好きか、どんなことが嫌いか、何が上手で何が下手かを、見とどけて子供の個性を発見し、それを伸ばしてやらねばなりません。

あくまでも、個性を伸ばし、個性を引き出すように……個性は子供の頃から必ず芽をだします。

その芽をつみとったり、枯らしたりしてはなりません。大事に大事にしてその芽を育てていきたいものです。

◎健康な子供

遊びは子供の世界です。子供は遊んで大きくなります。家庭に子供があること程、幸福なことはありません。健康な子をもつこと程、明るい喜びはありません。健康な子供は家庭の光の源であり、笑いの泉であります。しかし、健康な子供を育てるには、先ず両親が健康であらねばなりません。

◎幸せな家庭とは

① 自分も含め家族全員が、健康であること。

② 家族全員が互いに信じ合い、愛し合い、楽しい家庭であること。

幸せは、向うからやってくるものではなく、自分自身の手で作るものです。

教育委員会

吹田団地と源場に 投票所を新設

町選管

町選挙管理委員会（合志伊一郎委員長）はこのほど選挙投票所の見直しを行い、新しく吹田団地を含む大津東区と源場（千代田団地・つつじ台団地を含む）に投票所を設置することを決定。両投票所は六日の県知事選挙から開設されます。

大津東区は吹田団地の人口が急増（二月十一日現在の選挙人名簿登録者数五百十一人）したため吹田投票区から分離。第二十二投票所（東区吹田集会所）となりま

吹田団地は従来護国地区公民館分館での投票でしたが、選挙民の地域性利便性を考えこれを分離。第二十一投票所（町立隣保館）となります。お間違いないようにご注意ください。

町選管では「両地区の選挙人が投票しやすい措置を取った。」という事で投票率のアップを期待しています。

二月六日の知事選挙は午前七時から町内二十二の投票所で行われます。みなさん、もれなく投票しましょう。

また二月十一日（建国記念の日）はこれまで大切な町長選挙が予定されています。

6日の知事選から実施

また源場と千代田・つつじ台開

白川ラインマラソン大会

今月13日開催



昨年 の大会 から

「記録よりも走走をめぐそう」と全国でもユニークな三十歳コースの健康マラソン・大津白川ラインマラソン大会は二月十三日に行われます。こととして九回目を迎えるこの大会。参加者は県内外から五百人にもなります。

種目は三十km・十kmと今回から町内の人を対象に五kmコースを新設してさらに充実。幼児から高齢者まで楽しめる大会になりました。

ステキな「なまえ」つけて

町民集会所・中央公民館の愛称を募集

ことし十月に完成する中央公民館・集会所（大ホール）の「なまえ」を募集します。このホールは五百六十人収容ですべて固定席となり、舞台、照明、音響設備にも力を入れたので中央公民館と併せて町民の皆さんに親しまれる施設づくりをめざしています。

町民の皆さんの手でステキな「なまえ」をつけてください。

募集期間 四月一日～四月三十日
対象 大津町に住んでいる人
募集方法 ハガキに一つ書いて下さい。（住所・氏名・年齢・電話番号を明記）一人何通でも結構です。

申込先 大津町教育委員会社会教育課③三一一・大津町大字 大津二二三三

審査・表彰 審査は町で行い、結果は広報紙で発表します。入選者は落成式の席上で表彰します。

※入選作が多数の場合は抽選により一名を決定し記念品を贈ります。

町民の皆さんもタイムを気にせずマイペースで走ってみませんか。

- △スタート▽大津中学校正門
- 三十km 午前十時四十分
- 十km 午後十時五十分
- 五km 午後十一時
- △参加料▽二千円（十km・三十km）
- 五kmは高校生以下二百円。一般は五百円です。
- （昼食は準備します。）

大津土地区画整理事業

都市計画決定



私たちの大津町では、大型の工場誘致やそれに伴って、バイパスなど交通網がしだいに整備され、都市化の現象が目立つようになっています。このまま放置すると、無秩序な市街化（これをスプロール現象といいます）が予想され、緑の少ない、ただの街づくりになってしまうおそれがあります。

このような街づくりでは、本当に人と自然がとけあった、豊かな街とは言えません。

そこで町では昭和五十五年度から駅を中心とした区域（63 ha）について、「豊かな自然とふれあいのまちづくりをめざして」をメインテーマに、人と自然が共存する街づくりの基本構想をつくり、第一次基本調査を実施しました。また、昭和五十六年度は、国鉄豊肥線とバイパス間の地区（15 ha）について基本調査を実施し、建設省、県並びに国鉄とも協議をかさね、一月十八日に都市計画を決定しました。

今から町のみなさんと話し合いを重ねながら、事業を進めていかなければなりません。ぜひご理解とご協力をお願いします。



標語ポスター募集

全国春の火災予防運動

2月28日～3月13日

春は空気がたいへん乾燥し風が強いため火災が発生しやすい、しかも大火になりやすい季節です。

事業所や危険物取扱所関係の立入検査が行われます。

統一標語

「火の用心、心で用心、目で用心」

ことしも春の火災予防運動が全国一斉に実施されますが、火災による悲惨な焼死事故や、貴重な財産の焼失がないよう町民の皆さんも、家庭で職場で防火防災対策をいまいち一度考えて、万に備えましょう。

またこの運動期間中は、高遊原消防組合から



日頃から防火意識を持って

各種火災の消火実験

一、日時 二月二十三日（水）

午前九時三十分

十一時三十分

二、場所 菊陽町原水七―一

高遊原消防署（訓練場）

春の火災予防運動が全国一斉に実施されますが、これに伴って、標語・ポスターの募集を行います。

○募集対象者
高遊原消防組合管内の小学生

○サイズ
ポスター B4画用紙
ポスター B5用紙に一首

○応募要領
裏面に学校名・学年・氏名記入のこと。

○募集締切 二月五日まで

整然と

消防団出初め式

心もあらたに守るまち

一月九日午前九時から大津小学校校庭で行われ、頼もしい消防団の勇姿を町民に披露しました。

この日参加したのは消防団員約六百名、消防自動車二十三台、ポンプ四十五台。



見事な分列行進をする消防団員—役場前—



一斉放水をする消防団員(本田技研で)

西岡町長式辞、上田消防団長訓辞のあと通常点検が行われ、大津駅から大津小までラッパ隊を先頭に団員、車輛が参加して見事な分列行進を見せられました。力強く、立派な消防団のパレードに町民から盛んな声援が送られていま

した。

このあと本田技研で、消防ポンプの一斉放水があり、見事なアーチをつくっていました。

出初め式での通常点検成績・表彰者は次のとおりです。

▽出初め通常点検成績

- 第四分団 松下鉄海
- 第三分団 永田典治
- 第四分団 緒方幹男
- 二、日本消防協会会長表彰(精績章) 副団長 志賀敏男
- 三、熊本県消防協会会長表彰(功績章)
 - 第四分団松下鉄海、第三分団永田典治、第四分団緒方幹男。
- (動績章)
 - 第一分団 岩崎秀雄、合志通夫
 - 第二分団 国本福雄
 - 第三分団 樋口次雄、原野幸博
 - 第五分団 大塚和徳、西島輝明、高村勉
 - 第六分団 荒木一九生
 - 第八分団 安永博昭、田代寛、安永忠文、本田一臣
- ◎郡支部長表彰
 - ◎優良消防分団
 - 第四分団 松下分団長以下90名
 - 第一分団 古庄賢一、坂崎善行、合志通夫
 - 第二分団 羽熊一行、埋田篤郎、中村和彦
 - 第三分団 清水正昭、加藤昭彦、第三分団 田代敏昭、源川真澄、城下孝文
 - 第五分団 高村勉、糸永節雄
 - 第六分団 板橋邦雄、宇野光広
 - 第七分団 大村直純、荒木勝幸、吉良直人
 - 第八分団 田代寛、田代敏尋
 - ◎団長感謝状
 - 本部 岩尾昭徳
- ◎団長感謝状
 - 操作大会出場分団
 - 第七分団 大村分団長以下69名
 - 第八分団 合志分団長以下59名
 - 消防ラッパ隊
 - 前隊長樋口廣秋
 - ◎優良団員表彰
 - ◎優良団員表彰
 - 本田昭憲以下47名

名

二位 第三分団

鍋島分団長以下72名

三位 第六分団

古庄分団長以下58名

▽表彰

一、町長表彰

一、二十年自治

功勞)

室の大綱引き

千五百人が引き合う

新春恒例の室の十五夜大綱引きが一月十五日夜、歩行者天国になった本通りで行われ、約千五百人の町民が汗だくになって大綱を引き合いました。



伝統の大綱引きを支える室消防団員

この大綱は長さ百メートル、重さ六百五十キ、中央部は直径四十センチもあり、この伝統行事を支える室消防団員が二十人で一日かけて作り上げたもの。

午後七時すぎ三本締めで詰めかけた人たちが一斉に引き綱に群がり、「シャン・シャン」となるマトイに合わせて綱を引き合いました。

古くからこの大綱引きをするところ、一年間風邪を引かないといわれ、幼児を抱いたお父さんや子どもたちも元気いっぱい。本通りを東へ西へと一時間半にわたって引き合っていました。

また通りでは、商店街有志の皆さんが甘酒やぜんざいをサービスしていました。

話題

西に東に

「ワッショイ・ワッショイ」



カゼを引かないようにと大綱を引く町民の皆さん

十二月二十一日大津幼稚園でもちつきが行われ、百四十人の園児たちは田植えから稲刈りまで指導してくれた4Hクラブのお兄さんたちと一緒に元気にもちつきを楽しみました。

これは4Hクラブと町農業指導センターが園児たちに収穫の喜びとお米が出来るまでを知ってもらおうと七月の田植え、十一月稲刈りに続いてもちつきを行ったもの。

園児たちが収穫した六十Kのもち米二十くぼを4Hクラブのお兄さんがつきあげました。

園児たちはもちをまるめながら「ほくちが作ったお米だ。」ともちとり粉で顔やスモックを真白にして喜んでいました。



4Hクラブのお兄さんと楽しいもちつき

田植えから

もちつきまで経験

|| 大津幼稚園の園児たち ||

恒例の「のっぺ汁会」で 味くらべ ＝歩こう会＝



「ことしも元気に歩こう」とのっぺ汁を楽しむ会員

このあと河原では七班に分かれてのっぺ汁の味くらべ。肉、もちしいたけの他、メザンなども入れているので「こっちがうまかばい。」「なんの、こっちがうまかばい。」とそれぞれの班で自賞していました。

大津歩こう会恒例の「のっぺ汁会」が一月十六日、弥護山自然公園陽の原キャンプ場の矢護川上流



落成した新校舎

完成した新校舎は鉄筋コンクリート二階建て、建築面積は四百三十三㎡で四つの普通教室が建設されました。総工事費五千四百二十万二千元。プレハブ校舎の二クラスの児童たちがさっそく新しい教室で授業を受けています。大津小学校は現在児童数千十四名。今後児童数が増加しても対応できるようにになりました。



新しい教室で熱心に勉強する児童たち—4年4組で—



新校舎で楽しく学習

大津小学校増築工事完成

人口増にとまなう児童数の増加で教室が不足していた大津小学校にこのほど新校舎が完成、新学期が始まった。

た一月八日から四年生四クラスのうち二クラスが新しい教室で楽しく勉強に励んでいます。同小の校舎増築工事は昨年夏休みに入った七月末に着工。この間四年生二クラスはプレハブ教室での不自由な学習が続いていました。



スーツでびしっときめて

273人の 新成人誕生

= 成人式 =

社会人への第一歩スタート



着物姿もあてやかに

二十歳を祝う成人式は一月十五日午前十時から町民総合センターで行われ、ことし成人を迎えた二百七十三人のうち二百十人が出席して大人への第一歩のスタートを切りました。

会場の町民総合センターには希望に胸をふくらませた新成人が女性はこのしもほとんどがあてやかな着物姿で、男性も新調のスーツにビカビカの靴というフレッシュな姿で勢揃い。華やかなふん囲気でいっぱいでした。式は南部教育長あいさつ、西岡町長が「人生の方向はこの二十代に決まります。名実ともに内容の充実した、教養のある、経済力のある人を目指すに欲しい。」と祝辞。このあと新成人を代表して中村正徳さん（大津栄善）、小西真由美さん（杉水杉上）の二人が誓いの言葉を述べました。

次いで町から新成人に記念品のバックが、町選管から印章セット、町若人のつどいから花束が贈られ成人を祝いました。明日の大津町を支える若い力としての活躍を期待しましょう。



中村正徳さん

(栄善)

信頼される人に

これからは自分の力ですべてをやっつけていかなければなりません。一社会人として活躍していくためにも自分の立場を自覚して、役割、責任を果したい。人間関係の中で最も大切なことは「信頼」されるかどうか。この信頼につながるのが、責任感です。責任感の強い人は必ず信頼を得ます。たとえ失敗しても最後まで自分の責任として行動し誠意を尽くしていきたいと思っています。



小西真由美さん

(杉上)

人を支えられたら

二十歳になった今、これまで育ててくれた父と母そしてたくさんの人たちに感謝しています。私の好きな字は「人」。これまで支えられるばかりの私で人がなるよう一歩一歩努力したいと思っています。私は今、会社に入って人への対応や仕事に対する考え方の厳しさを痛感しています。先輩方を見習いながら大人への道を歩みたいと思います。

今月の健康メモ

冬期は要注意

“心臓病” “脳卒中”

脳卒中や狭心症、心筋梗塞などは、大部分は栄養・運動・休養のバランスのくずれと、年とともに多くなり始める動脈硬化によって起きます。動脈硬化は脂肪の代謝障害や高血圧などが原因で、とくに予防と治療の面で食生活と日常生活の節制が大切です。以下日常生活での注意をあげてみます。

一、休養と睡眠

夜ふかしや寝不足をさけて、休息を充分とるようにしましょう。

二、保温

急に寒冷にさらされると、心臓発作を起こすことがあります。冬はできるだけ部屋を暖かくし、外出の保温にも注意しましょう。

三、労働

ふつうの勤務はかまいませんが、病気の不安のある人は残業などをできるだけさけて、精神的にも肉体的にも無理のない程度の仕事をするようにとめましょう。

四、入浴

長時間の入浴、あつい風呂はや



めましょう。摂氏40度くらいの高めの湯に5〜10分くらい、はいるのがよいといわれています。

五、運動と気分転換

運動不足は血液中的コレステロールを増加させます。激しい運動はよくありませんが、適度の軽い運動、適当な趣味などで気分転換をはかり、イライラをさげましょう。

六、心好品

心筋梗塞の治療中はやめなければなりません。その後もタバコはなるべくやめ、酒は少量ならだいたいよいです。香辛料やその他の刺激物は制限しましょう。

七、植物油をとる

多くの植物性脂肪は動脈硬化を防ぐのに有効です。米油、ごま油、サラダ油などの植物性脂肪をとるようによいでしょう。

八、減塩

塩分の多い食物の代表的なものとしては、つけ物、みそ汁、魚の干物、加工食品等です。とり方にはよく注意しましょう。

便利になります

大津
「熊本理学診療科病院」
「免許センター」

1日から定期バス

＝九州産交＝

九州産交は要望の高かった大津営業所・熊本理学診療科病院・日赤病院・免許センターを結ぶバス路線の運行を二月一日から実施します。

この路線は大津営業所から大津中央・新・灰塚・下町を通り免許センターまで結ぶもので、この方面への利用が大変便利になります。

新しいバス路線は別表のとおり一日五往復。料金は大津営業所から免許センターまでが四百八十円。大津中央からは四百十円で大津中央からの所要時間は三十七分です。

お問い合わせは大津産交営業所
TEL⑧—三五一—へどうぞ。

時刻表

計着	計発	下	町	馬場橋	免許センター	大産交
8:03	7:20	7:26	7:34	7:38	8:03	7:20
8:18	7:35	7:41	7:49	7:53	8:18	7:35
8:38	7:55	8:01	8:09	8:13	8:38	7:55
8:48	8:05	8:11	8:19	8:23	8:48	8:05

津着	大産交	学前	理院	クナル	赤前	日病	許発	免セ
8:48	8:24	8:24	8:24	8:15	8:06	8:05	8:05	8:05
9:03	8:48	8:48	8:48	8:39	8:30	8:20	8:05	8:05
9:23	9:03	9:03	9:03	8:50	8:41	8:30	8:20	8:20
9:23	9:03	9:03	9:03	8:59	8:41	8:40	8:40	8:40
9:33	9:17	9:17	9:17	9:00	8:51	8:50	8:50	8:50

「親と子のあした」 を見て

大津中 一年 福嶋 淳子

私たちは、10月25日に、「親と子のあした」という映画を見ました。

この映画は、「ひとみ」という、女子中学生が「社会研究クラブ」に入って、差別部落について勉強し、家庭で、父母

に話し、父母の差別心を変えていった。という内容のものでした。私は、この映画を見て、きびしい差別の現実がわかりました。

昔、差別を受けてきた、被差別部落の人たちが、現在、良い家に住んで、いくらか良いくらしをしていることに、不満をもっている人がいます。でも、被差別

部落の人は、政策の今まで人間としてみられず、苦しいおもいや生活をさせられてきたのですし、そのくらいのことは、当然だと思

います。
ひとみさんの両親も、部落の話をすることばかり、被差別部落の人たちを、特別な目で見ています。

そして私は子供に、「あそこの人は、自分たちとはちがう人種なのだから、いっしょに遊んではいけない。」などと、教えていた大人が、一番悪い、と思いました。

子供は単純で、大人の言うことを信じやすいのに、そんなことを教えると、その子が大人になっても、考えが変わらず、差別をすると思います。

私たちは、ひとみさんたちと同じように、人権学習をやってきました。

だから、「被差別部落の人たちが、私たちとちがう」など、たとえ、大人が言っても信じません。私の両親も、前は被差別部落に対して、少し差別心を持っていました。

私の母の時は、「被差別部落」の内容などは、全くしらなかつたのですが、やはり、どこかに差別心があつたのか、「あの人が、部落の人だ。」などと、言っていたそうです。

今は、もうそんなことはないと思いますが、被差別部落に直接かわることがあつたら、どんな態度をとるか分かりません。

大人の考えを変える、というのは、とてもむずかしいことです。映画のひとみさんの両親は、自分が行商に行つて差別されたり、お金持や、区長さんから差別され

り、自分たちが差別を受けてやっとな考えが変わりました。
大人の中には、まだまだ、被差別部落に対する差別が残っています。

ひとみさんの両親も、自分たちが被差別部落の人と同じような差別を受ける前に、もっとよく、被差別部落のことを理解し、他の、いろいろな差別のことも考えてくれたらなあ、と、少し残念でした。

私は、いつになったら差別がなくなるのだろうか、と思うと、とても不安でかなしくさみしい気持ちになります。

でも、じつとして何もしないのでは、差別は少しもなくなりません。
だからとにかく私たちは、この映画のひとみさんのように、身のまわりの差別から、なくしていかなくしてはならないと思います。

(おわり)

差別をなくそうと開かれ

10・30町民集会(町民センター)



集落別農用地高度利用促進事業（農用地利用増進計画書）実施状況

S57. 12. 末現在（単位 a）

集落名	農家数	耕地面積	54年～56年	57年	計	設定率%
内外歸岩瀬大吹	45	8,442	0	38	38	0.6
49	2,339	15	113	128	128	5.5
68	9,698	96	212	308	308	3.2
113	19,844	255	452	707	707	3.6
22	3,074	0	230	230	230	7.5
90	16,241	513	1,426	1,939	1,939	11.6
53	8,745	50	282	332	332	3.4
60	4,885	98	113	211	211	2.2
34	4,049	80	149	229	229	3.8
50	7,869	100	102	202	202	2.6
62	6,324	0	115	115	115	1.6
40	4,360	27	0	27	27	0.6
33	6,576	139	21	160	160	2.4
43	4,569	0	199	199	199	4.4
34	5,691	107	365	472	472	8.3
43	3,315	18	177	195	195	5.9
26	10,828	127	1,000	1,127	1,127	10.3
75	7,307	0	328	328	328	3.5
53	5,039	41	317	317	317	6.3
39	12,072	0	558	558	558	5.0
39	2,008	0	461	461	461	5.0
52	0	0	0	0	0	0
19	0	0	0	0	0	0

集落名	農家数	耕地面積	54年～56年	57年	計	設定率%
浪原場本良宿山家木東所中又林村原上下場外ノノ	39	5,163	125	300	300	8.2
27	2,642	212	18	425	230	8.7
18	1,336	137	46	183	183	13.7
26	4,818	173	217	390	390	8.1
25	3,031	424	55	488	488	16.9
19	4,378	116	0	171	171	3.9
14	1,785	0	0	0	0	0
63	5,555	63	193	256	256	4.6
13	1,860	0	280	280	280	15.1
23	4,519	0	227	227	227	5.0
47	9,084	245	487	732	732	9.5
48	7,190	0	317	317	317	3.5
49	6,937	154	0	306	306	4.3
28	3,538	0	153	307	307	4.4
14	1,551	0	121	121	121	7.8
52	6,848	359	581	940	940	13.3
62	7,460	375	471	846	846	11.3
23	3,150	0	0	0	0	0
1,807	300,000	4,610,786	10,951,769	15,561,255	15,561,255	5.2

※ 10a が約 1反です。

農業委員会だより

農地の貸し借りがこんなにできました！！

— 農用地利用増進事業 —

農用地の貸し借りが安心してできるこの事業により、田畑あわせて一五五haの貸貸借ができました。しかし、貸し借りの届がでていない集落も一部見受けられます。今後とも農地の流動化を推進し

ていきますので、農家の皆さんのご協力をお願いします。なお、農地に関する相談は、地元農業委員さん又は、農業委員会事務局にお気軽にご相談下さい。

町職員採用試験

合格者

受験者四十六名の第一次試験（学科）を県人事委員会に委託し、合格点に達した者の中から第二次試験（面接その他）を実施しましたところ、次の方々が合格され、昭和五十八年度の職員採用候補者名簿に登録されました。

この方々は昭和五十八年度中に大津町職員定数に欠員を生じた場合採用されます。

- 一般事務 B
- 吉住憲司 古庄啓起
- 高本淳一 坂田勝徳
- 住本孝昭

職員の退職

（五七・二一・三二付）

- 家人善一 農林課長補佐
- 兼林政保長
- 大谷留美 若草児童学園介助員

固定資産税

課税台帳の縦覧

例年のように、固定資産課税台帳を、関係者の縦覧に供します。

1、縦覧期間

三月一日～三月二十二日

2、縦覧場所

大津町役場 税務課

3、関係者

- ア、納税義務者
- イ、納税管理人
- ウ、納税義務者の委任を受けた者

なお、固定資産課税台帳に登録された事項は、この縦覧によって原則的に確定します。

国民健康保険

医療費はたいせつに

●医療費はみんなのもの

急カーブで上昇しつづける医療費に、皆さんの国保制度そのものが危機にさらされています。国保は「困ったときにみんなで助け合おう」という精神によって運営されています。医療費はだれのものでもありません。みんなのもなのです。みんなの医療費を正しく適切に使っているかを考えてみましょう。

●安易にお医者さんにかかるのはやめよう

国保がまだできていないころ、つまり、医療費の全額を自分で支払わなければならなかったときと比べて、現在の皆さんたちは、お医者さんにかかると、三割を支払うだけで、その病気がよくなるまで治療が受けられるという恵まれた社会に住んでいます。しかし、それにあまえて、ちょっとしたケガ、頭痛などで安易にお医者さんにかかったり、趣味のようにお医者さん通いをするなどというようなことはしていいのでしょうか。

●医療費は正しく使おう

むやみにお医者さん通いをしたり、おとしりの方たちにもみられがちな医療機関の社交場がわり、また次々とお医者さんをはしごするようになることもやめ、医療費をたいせつに使いましょう。

医療費が増える

町の保険財政が苦しくなり、運営が困難になったからといって、

会社が不況で倒産するように、国保事業をやめてしまいうわけにはいきません。何とか手段を講じて、事業を続けていかなければならないのです。それには二つの方法があります。保険税の引き上げか、あるいは医療費の節減です。国保の支出がふえ、運営が困難になれば当然保険税を引き上げて、補わなければならないませんが、その前に皆さんの健康の維持増進、早期発見治療、さらには乱受診の自粛に、ご協力願いたいのです。

このことは、当然皆さんにとっても大切なことであると共に町においても医療費の節減につながり、大変助かるわけです。



今月は保険税第五期の納付月です。左表のとおり行いますので、お忘れなくお願い致します。

集合徴収日程表

2月22日 (火)	午前	下木川	第五期は左記日程により 集合徴収致します
	午後	上水林	
	午後	川原	
2月23日 (水)	午前	上野	
	午後	中野	
	午後	下野	
2月24日 (木)	午前	内野	
	午後	外野	
	午後	島田	
2月25日 (金)	午前	森内	
	午後	尾野	
	午後	下野	

県税だより 軽油免税証の申請について

昭和五十八年度農業用軽油免税証の交付を申請される方は、次の関係書類を持参して申請して下さい。

- 一、期日 三月十日(木)
午前九時から午後四時まで
 - 二、場所 県畜池事務所ロビー
(菊池市限府)
 - 三、持参するもの
 - 1、免税軽油使用者証
 - 2、耕作反別証明書
(たばこ耕作者は別に、たばこ耕作組合の証明書)
 - 3、機械証明書
(免除軽油使用者証の有効期限が本年三月三十一日までとなつている方、初めて申請をされる方)
 - 4、印鑑
- ◎詳しいことは、熊本県畜池事務所税務課(〇九六八二一五一四一一、内線二五番)へお問い合せ下さい。

国民年金



所得から控除される

国民年金の保険料

税の確定申告の時期が近まりました。みなさんは、国民年金の保険料が所得から控除されることをご存知ですか。

昭和五十七年中に納めた国民年金の保険料は、あなたのものはもちろん、家族のために納めたものも、その全額が社会保険料控除として、課税対象から除かれます。昭和五十七年の一年間に納めた

保険料の総額は次のとおりです。

定額	毎月 六〇、四八〇円
前納	六六、四五〇円
付加	毎月 六五、二八〇円
前納	七一、一三〇円

熊本県 統計年鑑 県勢要覧

を販売します

県統計協会

県では前年度の県内人口、農業、商業、工業、教育、文化など各分野の諸統計をまとめた「熊本県統計年鑑」を編集発行しています。またこの年鑑の縮刷版として「熊本県勢要覧」も同時に編集発行しています。

この年鑑と要覧を広く県民の皆さんに活用してもらおうと販売することにいたしました。

- (1) 熊本県統計年鑑(昭和五十七年度版) 二月上旬発行四、五〇〇円
- (2) 熊本県勢要覧(昭和五十七年度版) 三月下旬発行一、二〇〇円
- (3) 熊本のすがた(一九八三年版) 二月上旬発行 三〇〇円

二、申込み先 熊本県統計協会
熊本市水前寺六丁目十八番一号

熊本県統計調査課内

おめでとーございます

至昭和58年1月13日
自昭和57年12月11日届出分

(敬称略)

出生児氏名	届出人	住所
豊岡 晃美	敏 則	杉水
坂本智恵美	康 德	引水
大塚 卓 勝	則 下	町
江藤 健一	郎 陣	内
坂井亜希子	武 雄	杉水
吉良 智美	登美雄	真木
山下富士子	次 春	上笹1
中山 広文	廣 隆	あけぼの
山口 鶴男	保 治	大林
河田 直美	鉄 美	中学通3
古賀 大司	広 幸	立石住宅
吉本 哲也	恵 中	中町下
仁和 公子	省 吾	大林
徳永 由香	謙 一	あけぼの
南 慶教	勇二郎	外牧

坂梨 瑠璃	登米夫	矢護川
岩下 裕 國	生 幸	あけぼの
古庄 順也	和 幸	高尾野
藤本 剛史	文 明	室3
大塚由梨香	信 次	室3
古庄 智幸	房 年	平川
宮崎 友和	和 也	あけぼの
今村 久美	昭 彦	灰塚
古庄 幸子	博	高尾野
坂本 健太	昭 二	あけぼの
中林 健香	康 一	錦野
上田 勝 司	康 弘	陣内
橋本 美幸	幸 一	大林
與繩 智久	敏 夫	上笹2
金谷真由美	誠 司	あけぼの
西岡 智子	賢 正	矢護川
中村 裕美	秀 樹	引水
生 倫美	秀 明	大林
山野 篤 司	司	大林
國武 佳彦	榮 進	あけぼの

おくやみ申しあげます

死亡者氏名	満年齢	住所
白石シズエ	86歳	つっじ山荘
古庄ヨツイ	68歳	高尾野
古谷 金吾	74歳	新屋敷
宮本 豊	63歳	岩坂
中村 止香	82歳	陣内
藤本セツ子	55歳	岩坂
小西 末彦	89歳	杉水
荒木 繁人	51歳	中島
中川 ハギ	90歳	岩坂
緒方テルコ	76歳	陣内
村上 惟雄	71歳	大林
大塚 隆	57歳	年称
原 ハズエ	88歳	杉水
高原アサヲ	90歳	つっじ山荘
後藤タカ子	82歳	上笹2
西村 秀雄	85歳	大林
三池スエヲ	83歳	つっじ山荘
倉本 ユク	89歳	つっじ山荘

組外 大津60の2

が始まります!!

3月15日まで

正しい申告をお早め

昭和五十七年分の所得税の確定申告と納税は二月十六日から、贈与税の申告と納税は二月一日からそれぞれ受付が始まります。

いずれも期限は三月十五日までとなっています。

例年、申告

正しい申告

所得税は、個人が一月一日から十二月三十一日までの一年間に得た所得にかかる税金です。

確定申告は、一年間に得た所得金額に税金を確定して源泉徴収や予定納税で納めた税金とくらべ納め過ぎていないか納め足りないかを精算する手続きです。

確定申告が必要な人

①一般の人の場合
 商業・工業・農業・医業などの事業を営んでいる人や、地代、家賃、譲渡所得、配当などの所得がある人などで所得の合計額が、配偶者控除や扶養控除などの所得



所得税 確定申告とは

控除の合計額より多い収入を得る人
 ②給与所得者の場合
 ◎五十七年中の給与収入が一千万円を超える人
 ◎サラリーマンで給与以外の所得が二十万円を超える人
 など一定の要件に当てはまる人は、確定申告が必要となります。

所得控除一覧表

控除の種類		昭和57年分の控除額	
社会保険料控除	給与から控除されたもの	控除された保険料の全額	
	本人が直接支払ったもの	支払った保険料の全額	
小規模企業共済等掛金控除		支払った掛金の全額	
生命保険料控除		最高50,000円	
損害保険料控除	長期保険だけの場合	最高15,000円	
	短期保険だけの場合	最高3,000円	
	長期保険と短期保険との両方がある場合	最高15,000円	
障害者控除	一般の障害者	230,000円	
	特別障害者	310,000円	
老年者控除	(65歳以上、合計所得金額が1千万円以下)	230,000円	
寡婦(寡夫)控除(老年者でない者)		230,000円	
勤労学生控除		230,000円	
配偶者控除	一般の控除対象配偶者	290,000円	
	同居特別障害者である控除対象配偶者	340,000円	
	老人控除対象配偶者(70歳以上で障害者でないもの)	350,000円	
扶養控除	一般の扶養親族	290,000円	
	同居特別障害者である扶養親族	340,000円	
	老人扶養親族(70歳以上で障害者でないもの)	同居	400,000円
		その他	350,000円
基礎控除		290,000円	

確定申告 申告と納税は

期限間近になると相談会場の窓口が混雑し、落ち着いて相談ができなかつたり、長い時間待っていたり、うなこともありませんので申告はできるだけ早く済ませましょう。

確定申告は 二月十六日から

二月十六日から三月十五日までが五十七年分の確定申告書の提出期限とされています。ただし還付を受けるための申告書は二月十五日以前でも提出することができます。



付書送付依頼書」で、あなたの指定される銀行又は税務署にお申込みください。



青色申告と 節税と合理化は

青色申告とは 毎日の取引をきちんと帳簿につけ、その帳簿に基づいて正確に所得や税額を申告する人は、税金の面でいろいろ有利な特典が受けられる制度です。現在四十一種類の特典があり、また帳簿をつけることによって経営の合理化にも役立ちます。青色申告ができる人は 事業所得、不動産所得、山林所得がある人です。

現在では、商売をしている人の半数以上の方が青色申告です。

所得税の納税相談

日時 二月二十八日・三月一日
三月二日・三月七日
午前九時～午後四時
場所 大津町役場

贈与税の納税相談

日時 二月十四日(月)
午前九時～午後四時
場所 大津町役場

贈与税の申告は 二月一日から

所得税の申告と納税は二月十六日から始まりますが、贈与税はひと足早く二月一日から始まります。

昨年一年間にもあった財産の合計額が六十万円を超えるときは、贈与税の申告をしなければなりません。

贈与は夫から妻へ、親から子へ、というように、主に家族の間で行われることが多く、うっかりして申告を忘れ、あとで大変困ったという例が少なくありません。

また、ご主人名義の土地を奥さんや子どもさん名義に変えた場合なども贈与税の対象になります。ご注意ください。

振替納税 のお勧め

所得税などを納めるのに便利な方法として「振替納税」の制度があるのをご存じでしょうか。

税金を納めるときにわざわざ税務署や銀行まで出かなくても、電話料やテレビの受信料の払込みと同じように、あなたの預金口座から自動的に振替えて納める方法で、納税のための手数が少なくて済みます。

◎振替納税を利用する場合
税務署や銀行に備えてある「預貯金口座振替依頼書」と「納



行政相談

日時 二月十四日(月)
午前十時～午後三時
場所 役場町民相談室(一階)
行政相談委員 荒木 定
TEL 三一六四四

あけぼの団地

(町営住宅) 入居者募集

大津町営住宅あけぼの団地新築入居者を次のとおり募集します。
一、募集期間 二月十四日～二月二十八日
二、募集戸数 一種三〇戸(5階建)二種三〇戸(5階建)

- 三、間取り 一種六畳三間 家賃 二万六千円程度
二種六畳三間 間取り 二万二千円程度
- 四、入居資格 大津町及び隣接市町村(熊本市を含む)に住所又は勤務場所、若しくは事務所を有する方で、大津町営住宅条例で該当する方

詳細については、大津町役場建設課におたずね下さい。
電話 ○九六二九③三一、一

上杉氏・磯村氏 同和问题講演会

部落解放運動六十周年を記念して同和问题講演会が開かれます。講師は部落解放運動をリードする上杉佐一郎氏(部落解放同盟中央本部・執行委員長)と磯村英一氏(総理府同和对策協議会会長・前東洋大学学長)です。同和问题解決のためぜひご参加下さい。
同和问题講演会

年金出張相談

日時 二月十六日(水)
午前十時～午後三時
場所 役場町民相談室

講師に中村正義氏(本田技研所長)

第25回熊本県読書活動研修会

当町は、昭和56、57年度の2カ年間、読書活動推進事業の県指定をうけ、ライトプランによる移動図書館を実施し、子どもの本も加え、図書の利用に力を入れてまいりました。今後一層推進するため左記の通り研修会を開催します。

講師 本田技研工業㈱ 熊本製作所
おさそいあわせておいでください。

日時 2月16日(水)10時～15時
申込 2月10日迄 中央公民館へ。電話③2146
併当注文の方は500円をそえて。
対象 一般人
内容 ※報告と事例発表

生徒募集

県立江津高校

厚生年金、国民年金、船員保険などのことでお尋ねがありましたらお気軽にご相談下さい。

定時制 募集学科 商業科・衛生看護科です。修業期間四年毎夜
四時間程度の授業を受けます。
受付期間は二月八日から十五日まで。

通信制 毎日通学できない人のために開いた課程で普通科だけ。
入学試験はありません。受付期間は二月二十日から三月二十五日まで。

詳細は、熊本市出水四丁目三五〇(Tel)②一五三一(県立江津高校まで問い合わせ下さい)。

心配ごと相談

午後一時より四時まで

- 二月七日 隣保館 荒木 定
 〃 〃 〃 源川末人
 二月一日 憩の家 荒木 定
 二月八日 〃 来海 守
 二月十五日 〃 本田直義
 二月二十二日 〃 田代信行

愛の献血

ご協力ありがとうございます。また、皆さんの尊い血液は、血液センターを通じて県内の医療機関で有効に活用されます。

本田技研工業㈱熊本製作所
三五〇名

謡曲講座生募集

中央公民館では初心者向の謡曲講座を開きます。老若男女、年齢は問いませんのでおさそいあつてご参加下さい。

けい古日 月三回水曜日・午後一時三十分から

けい古場所 旧中央公民館
募集人員は二十五名です。お問い合わせ申し込みは中央公民館へ
③二四六

能力再開発 訓練生募集

荒尾技能開発センター
（荒尾総合高等職業訓練校）
一、定員 機械科十名・電気工事科四十名・自動車整備科四十名
製かん科三十名（期間はいづれも一年）

二、願書受付 一月五日～三月五

三、入校資格

職業転換を必要とする離職職者

で次の各号に該当する人
① 義務教育修了以上の学力がある人

② 再就職のため技能の習得を必要とし、将来技能者として生活していく意欲のある人

③ 適性、身体的要件、年齢及び職歴などで訓練効果が期待できる人

四、手続き

① 入校希望の人は最寄りの公共職業安定所で相談して下さい。

② 入校のための書類（用紙は公共職業安定所に準備してあります。）

④ 入学願書 ⑤ 身体検査書（保健所、公立病院のものに限りませう。）

※お問い合わせは荒尾市大字荒尾東大谷四四〇九 TEL〇九六八六②〇一七九へどうぞ。

水道修繕当番店

大津菊陽水道企業団

二月一日～六日
皆本設備 菊陽②〇三七三
③一七七二一

七日～十三日
武蔵設備工業 熊本⑧一七九四九
十四日～二十日
村上水道工業所 ③一八四一

二十一日～二十七日
明興設備 菊陽②一五四六
二十八日～三月六日
矢ヶ部燃料店 ③一二二四

無縁墳墓の改葬

《その一》

一、無縁墳墓の所在地

熊本県鹿本郡鹿央町大字千田一四五七・一四八〇番地

二、改葬先

同地区内の共同墓地

三、届出先

熊本県鹿本郡鹿央町大字合里四一一番地、鹿央町役場福祉課
電話〇九六八三六〇三一一一
四、届出期限

昭和五十八年二月二十日

《その二》

一、墓地の所在地及び名称

◎宮崎県西都市大字右松字下鶴
一八三五番地（成合重幸外一名所有地区）

・一八九七番地（宗光寺墓地）
◎宮崎県西都市大字妻字白馬

・四七六番地（益石本栄蔵所有地区）
・四七七～三番地（河野宗次所有地区）

・四七八～一番地（河野所有地区）
◎宮崎県西都市大字調殿字天伸久

・四八九番地の内（妻町所有地区）
・四八一～三番地（原田昭所有地区）

・四八四～一番地（下穂北村所有地区）
◎宮崎県西都市大字調殿持惣代阿

・九二〇番地（大字調殿持惣代阿万亀造所有地区）
・九五三番地（大字調殿持惣代阿万亀造所有地区）

二、届出先
西都市聖陵町二一一

西都市役所区画整理課
（電話〇九八三四〇三～一一一
一、内線二五二）

三、届出期限
昭和五十八年二月二十八日



俳句

つのはな句会

見えるもの予感 冬の蓋薇を伐
星永 文夫
我が恵方右に曲がれば父の忌くる

赤星 富子
故郷へ胃酸過多の冬列車

木庭 杏子

耳鳴りのしんしんあかい初日の出

村元 芳子

ハ行ラ行繰っている山茶花の乱

大田黒加朱子

骨肉の温みをひざに実南天

竹田 愛子

元日の部屋の広さよ明るさよ

田上 公代

福耳の嬰が二歩あゆむ七日粥

藤本ハツメ

つくばいの水洒れ夜の白椿

福本 幸子

ポインセチヤ色紙に折る愛の歌

中村 篤子

大津俳句会

年用意その心まだ派はずとも

大田黒美代子

さざなみといふものも湖寒くする

井芹真一郎

師走てふしがらみさけて通らねず

市原 初女

満足の彩でありたる菊を焼く

吉村 昌之

旅情ふとときれし冬の海を見る

西本 明子

大根をささむ音には母のあり

坂本 セキ

今はただ落葉に心遊ばせて

西 しづの

雨毎に出遅れの冬足早に

武藤 規子

かなしみの身を寒風にまかせつつ

家入 元子

幾度も掃きて狹庭の春仕度

西本ヒツイ

田鶴歩く一步一步の昏れてをり

佐藤 岬魚

短歌

公民館短歌教室

一樹のみ黄葉保ちて輝ける銀杏を
仰ぐ九段の宮に

米納 三雄

ワイン満たすグラスに幸をうけと

めぬ娘等の手向けの銀婚の宴

咲き盛る山茶花に一人むく夫よ癒

えてかへるはいつの日か

薄紅葉色どる山をめぐらせて深く

静もる阿蘇の山里

管野 静

観光客の黄のバラソルが花と咲く

仏の里は土砂降りの雨

見上げたる石段はるかその果たて

樹々に静もる寺の御堂は

今村千代子

今にして険しき道と知るならぬ歌

反古の山に火を放ちつつ

大石 繁子

安武 千鳥

中島短歌会

あたらかろ
温き家族と共に住む幸を茶初穂
供へ亡母に常云ふ 合志 トモ
去にし子の鈴つけし靴残りおり独
りなる夜に振れば鳴るなり

古庄 恵美

はや七日七草よせて粥を炊く芹の

香が殊更匂ふ 合志 文代

生きる身にあらずと云われて三十

余年吾健かに還暦を迎ふ

矢野 和子

独り家の眠れぬ夜半よ隣家のもれ

灯見てより心しずまる

合志 妙子

初詣で人人の人混に募金箱持つ

車椅子の人 上田 節

我が歩く道に横たふ風倒木挫折と

云ふが此処にもありぬ

木附 源一

肥後狂句

つつじ会

だまされ損長者急いで丸深

合志

だまされ損チリ紙のこつうしてら

れ 木水

待つとつた反主流派の動き出し

盛山

ひっぱり風花代丈で蹴ソ立つ

雪雄

だまされ損ちつとん効かんトツカ

ピン 忠義

独りよがり孝行するて思うう

恵美

三日坊主もうつん切った日記帳

すみ子

そぎゃん言うても昔と違う嫁姑

たかし

だまされ損かえって肥えたやせ菓

梢

善意



●社協一般寄付金

香典返し

五万円 平川 魚野紀昭様
 五万円 新屋敷り 古谷コト様
 二万円 高尾野 古庄幸男様
 五万円 中陣内 中村繁喜様
 三万円 岩坂 宮本武夫様
 五万円 本町 中島清吉様
 三万円 中島 荒木キヨミ様
 三万円 杉水 家入広守様
 三万円 岩坂 藤本逸明様
 五万円 杉水 小西つなえ様

出産献金

二万二千五百円 下陣内
 二万二千五百円 木村八千代様外二名
 五千元 室 藤本文明様
 一万七千五百円 室
 五千元 引水 中田陽子様外二名
 五千元 中村秀樹様

ニニコロ献金

五千八百三十円 上町子供会様
 歳末たすけあい金
 一万五千八百五十円
 三千元 中央公銀従業員一同様
 三千元 平川宮本 栗原スヤ様
 一万円 大津光尊寺
 二千七百五十三円 平川ニコニコ
 会代表 古庄ヤス子様
 温いたすけあい心から
 厚くお礼申し上げます。

●すぎなみ園訪問

餅一〇〇個
 みかん一箱
 あけぼの五〇本
 りんご一箱
 みかん一箱
 清酒二升
 キヤビン一七五個

カステラ一箱 日本専売公社様
 折紙花その他 大塚秋雄様
 クリスマスケーキ五個 大津保育園様
 ショートケーキ六五個 パンダスタンプ加盟店様
 お菓子一箱 肥後銀行保養所様
 ケーキ三個、だんごの粉一箱 栄宝製粉様
 みかん二箱、清酒三升 大塚米穀店様
 清酒二升 中村繁喜様
 みかん一箱 宇土市 渡辺澄雄様
 現金五万一千円 古閑大二様
 調味料一箱他 鹿兒島市 緒方順子様
 ひろす七〇個 浄正寺様
 現金一万円 岩坂婦人会様

香典返し一〇万円
 熊本市 河野一成様

若草学園

みかん一箱 大塚鮮魚店様
 みかん一箱 河内町 原口繁人様
 リンゴ一箱 坂本産業様
 みかん一箱、菓子三七個 やまもとや様
 みかん一箱 阿蘇町 松永時成様

みかん一箱、酒二本 福田病院様
 ビール一箱 高森町二子石鉄幸様
 酒二本 一の宮町 山口昭一様
 もち九K 本田技研独身寮様
 ケイキ一五個 栄宝製粉様
 みかん一箱 河内町 山本ミツエ様
 のり一三袋 鮎田町 内田良博様
 酒一本 三角町 小川 匠様
 みかん一箱 吉野蕙一様
 おもちや多数
 大津町パンダスタンプ加盟店様

寄付御礼

つっじ山莊

タオル一〇〇本
 室 みつやま衣料品店様
 さつま芋二〇kg 大津音楽幼稚園様
 衣類多量、金老万円
 赤酒一〇本
 山鹿市千代の園園造K・K様
 車椅子一台、金五万円
 阿蘇町赤水 甲斐キミ子様
 金老万円 上益城郡甲佐町
 池上志津雄様
 餅多量 緑が丘保育園様
 法話 大津町室 板垣妙泉様
 餅三〇kg 大津町役場独身会様
 ビスケツト多量
 熊本市上林町 聖心病院様
 煙草一〇個 熊本市花畑町
 日本専売公社熊本営業所様
 卵一〇kg 前田 やまもとや様
 精米六〇kg 室 渡辺正子様
 カラーテレビ一台 熊本善意銀行様
 カラーテレビ一台
 ショートケーキ二〇個 室 横田食品様
 壱万円 西原村 原 讓二様

カラータレテレビ一台
 熊本市善意銀行様
 熊本市共同募金会様
 室 横田食品様
 原 讓二様

2月行事予定

日曜在宅医はこの表に

記入しています。ご利用下さい。

1	火	贈与税の申告と納税受け (~3月15日まで) 心配ごと相談PM1:00~4:00(憩の家)	16	水	所得税の申告と納税受け(~3月15日まで) 熊本県読書活動研修会AM10:00~(町民センター) 年金出張相談AM10:00~PM3:00(役場)
2	水		17	木	青年教室PM8:00~(町民センター)
3	木	節分	18	金	
4	金	町長選挙告示 立春 水墨画教室PM1:30(旧公)	19	土	
5	土	高齢者盆栽教室AM10:00(旧公) 納税相談日AM9:00~12:00(役場) 同和問題講演会PM1:00~(菊池市文化会館)	20	日	歩こう会例会AM10:00(町民センター集合) 日曜在宅医 井福医院 ③8138 菊陽台病院09623②1191
6	日	県知事選挙投票日 AM7:00~PM6:00 日曜在宅医 勝久医院 ③5000 野上医院09623②2079	21	月	高齢者学級AM9:30~(旧公)
7	月	健康教室(スケート) 北方貢士の日 心配ごと相談PM1:00~4:00(隣保館)	22	火	4ヶ月児健診PM1:30~2:30(町民センター・大研教室) 心配ごと相談PM1:00~4:00(憩の家) 移動図書館コース(旧公~あけほの団地・大津中・吹田団地)
8	火	お誕生月育児相談AM9:30~11:00(町民センター・和室) 心配ごと相談PM1:00~4:00(憩の家) 7ヶ月児健診PM1:30~2:30(町民センター・大研教室)	23	水	各種火災の消火実験AM9:30~11:30(高遊原消防署)
9	水		24	木	移動図書館コース(仲町~フルコール工場~役場~農協碑内~法輪寺)
10	木	高齢者民謡AM10:00~(旧公)	25	金	移動図書館コース(岩坂浄専寺~農協錦野~上岩坂~瀬田駅) 高齢者書道AM10:00~(旧公)
11	金	建国記念の日 町長選挙投票日	26	土	
12	土		27	日	短歌教室PM1:00~(旧公) 日曜在宅医 双愛内科医院 ③0266 鈴木医院09623②2015
13	日	第9回大津白川ラインマラソン大会(大津中AM10:40スタート) 山縣医院 ③4430 日曜在宅医 熊本理学診療科病院09623②3111	28	月	所得税の納税相談AM9:00~PM4:00(役場) 住民健康相談PM1:30~PM4:00(隣保館)
14	月	贈与税の納税相談AM9:00~PM4:00(役場) 健康相談PM1:00~PM4:00(夜場・町民相談室) 行政相談AM10:00~PM3:00("	<input type="checkbox"/> 住宅金融公庫の申込期間 (1月26日~2月25日) <input type="checkbox"/> [ごみ収集の中止] 2月11日(建国記念の日)は休日につき燃える物収集は中止になります。		
15	火	妊婦健診PM1:30~2:30(町民センター・大研教室) 高齢者詩吟AM10:00~(旧公) 心配ごと相談PM1:00~4:00(憩の家)			

集合徴収
25日

3月13日
全国春の火災予防運動



あけほの28日
団地入居者募集受付

- 3月1日(火) 3種混合予防接種PM2:00~2:30(町民センター・体育館)
- 3月6日(日) 日曜在宅医 馬場(集)医院 ③2358
菊陽中央病院 09623②3939